

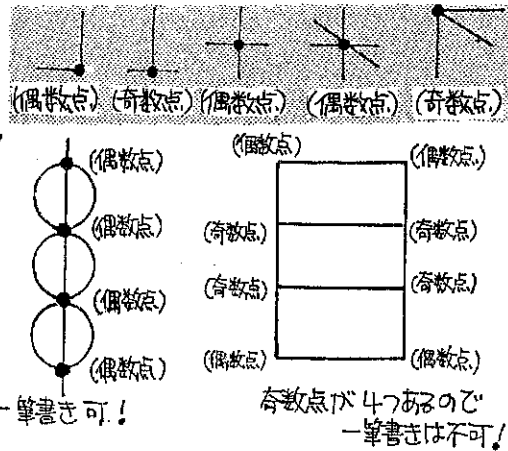
同じ桁数の9で割ると...

- 全ての位の数字が同じ数をその数と同じ桁数の9で割ると
(例) $666 \div 999 = 0.66666666\dots$
- 無作為に並べた数をその数と同じ桁数の9で割ると
(例) $4829 \div 9999 = 0.482948294829\dots$
というように割られる数の数字がくり返し並ぶ答えになります。

一筆書きの法則

一筆書きできる図形の見極め方

- まず図形の頂点や線の交わる点をチェック
一つの点から出る線が偶数個の場合(偶数点)と奇数個の場合(奇数点)があることがわかります。
これをもとにして...
- 一筆書きができる図形の条件
↓
• 点が全て偶数点で成り立つ図形
• 奇数点をひとつだけ持つ図形
(奇数点から始まり奇数点で終わる)



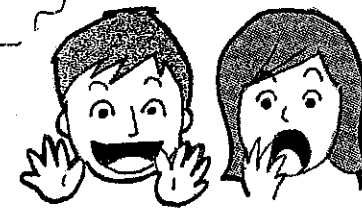
数字のピラミッド!

$$\begin{array}{r}
 1 \times 1 = 1 \\
 11 \times 11 = 121 \\
 111 \times 111 = 12321 \\
 1111 \times 1111 = 1234321 \\
 11111 \times 11111 = 123454321 \\
 \vdots \\
 1 \text{のゼロ目の数同士をかけることでこんな面白い現象が}\dots
 \end{array}$$

おもしろい数字の法則大集合!

number mystery

数字の不思議



なるほど〜

4桁の数は必ず6174に!

無作為に並べた数字を大きい数の順に並べかえた数から小さい数の順に並べかえた数をひいていくと...
(例) $8274 \rightarrow 8742 - 2478 = 6264$
さらに $6264 \rightarrow 6642 - 2466 = 4176$
さらに $4176 \rightarrow 7641 - 1467 = 6174$
というように6174に必ずたどりつきます。

楽々計算術

工夫をして計算をしよう!

- 5で割る時 2倍して10で割る (例) $452 \div 5 = 904 \div 10 = 90.4$
- 25で割る時 4倍して100で割る (例) $53 \div 25 = 212 \div 100 = 2.12$
- 9を掛ける時 10倍してその数を引く (例) $46 \times 9 = 460 - 46 = 414$
- 11を掛ける時 10倍してその数を足す (例) $72 \times 11 = 720 + 72 = 792$

すべて同じ曜日に!

4/4と6/6と8/8と10/10と12/12は毎年必ず同じ曜日になります
それぞれの間の日数が「7の日間」で「7」で割り切れる数字だからです。

九九の9の段

9の段の答えの10の位と1の位をたし算すると全てが9に!! (1×9は除きます)

$$\begin{array}{l}
 9 \times 2 = 18 \rightarrow 1 + 8 = 9 \\
 9 \times 3 = 27 \rightarrow 2 + 7 = 9 \\
 9 \times 4 = 36 \rightarrow 3 + 6 = 9 \\
 9 \times 5 = 45 \rightarrow 4 + 5 = 9 \\
 9 \times 6 = 54 \rightarrow 5 + 4 = 9 \\
 9 \times 7 = 63 \rightarrow 6 + 3 = 9 \\
 9 \times 8 = 72 \rightarrow 7 + 2 = 9 \\
 9 \times 9 = 81 \rightarrow 8 + 1 = 9
 \end{array}$$

九九を覚えたのは小学生にはたしかめ算になるけれど...